

育てよう、ともに生きる 福祉のこころ



交流会での福笑いを行う様子



利用者と協力して作品を展示しました



湯原中学校でボランティア講座を開催

真庭市社協では、市内の幅広い世代の方がボランティア活動に参加できる取り組みを行っています。

湯原支所では、湯原中学校でボランティア講座(全3回)を実施し、6名の生徒が参加しました。

今回は、旭川荘真庭地域センターの利用者が描いた絵を地域の方に見てもらう機会をつくるために、作品展示のボランティアを実施しました。

講座の内容は次のとおりです。

1日目

事前学習として、「障がいを持った方の特性・障壁、共に生きることについて」と題して、旭川荘真庭地域センターの尾上俊太郎おのうえしゅんたろう所長に講義をしていただきました。

「世界では障がい者の人数に対して福祉施設が少ない。でも、周りの人々がそれに気づきそれにあった接し方をしてあげれば少しでも助けになる」という話に参加者は真剣な表情で話を聞き、障がいについての理解を深めていきました。

2日目

旭川荘真庭地域センターの利用者とクリスマス交流会を行い、風船渡しゲームやクリスマス福笑いをし

ました。

参加者は、ゲーム等の手伝いをしたり、クイズの質問を読んだり、トナカイやサンタとなりプレゼントを渡すなどして、利用者と共に楽しみ、ボランティア活動を行いました。

3日目

参加者と利用者と一緒に作品の展示を行いました。利用者が作った作品を慎重に扱い、皆さんに見てもらいやすい位置など一緒に考え展示をしました。

なお、作品展示は今年の3月まで行っていますので、みなさまもお立ち寄りの際はぜひご鑑賞ください。

参加者の声

- ・障がいにも色々な種類があったり、障がい者の人に寄り添う事が大切なんだということが分かった。
- ・これからも色々な情報を知っていきたいし、沢山の人達と交流したりしていくのがとても大切なんだと思いました。

ここで作品が見れるよ!

- ・真庭市湯原振興局
- ・喫茶サボテン
- ・湯原温泉病院
(R5.3月末まで展示中)



善意銀行(寄付金)の使いみち ～地域の福祉事業に活用しています。

真庭市社協では、「善意銀行事業」として、皆様からお預かりした香典返しや見舞返し、内祝いなどの寄付金を市内の地域福祉事業に活用しています。

善意銀行事業は、主に次のような福祉事業を行っています。

①ふれあい・いきいきサロンの推進



市内193か所のふれあい・いきいきサロンへ活動助成を行っています。
(写真:いきいきサロン畑ケ中〈北房〉)

②福祉車両の整備・無料貸出



車イスのまま乗降できる福祉車両の購入・整備を行い、真庭市民へ無料貸出を行っています。

③地域福祉活動の支援



市内のボランティア活動や福祉活動を行う団体へ「地域福祉団体助成」として支援しています。
(写真:富原福祉のむらづくりボランティアグループ〈勝山〉)

④生活困窮者の支援



生活に困窮している方への相談支援や資金貸付に活用しています。(たべものステーションへの物品寄付を含む)

⑤福祉機器の無料貸出



車イス・介護用ベッドなど、福祉機器の整備、無料貸出を行っています。



真庭市社会福祉協議会へのご寄付は
税額控除の対象となります

【控除対象となる期間・寄付】

令和4年1月1日から令和4年12月31日までの真庭市社協に対する個人の方からの寄付金(見舞返し、香典返しなど)

【確定申告時に必要な書類】

「受領書(預託者証)」または「寄付金受領証明書」及び、「税額控除に係る証明書(受付時にお渡ししたもの)」

お問い合わせ:真庭市社協本所 総務企画課
電話 (0867)42-1005 FAX (0867)42-2263

皆さまの善意が福祉活動に活かされています

善意銀行だより

〔敬称略・受付順〕

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 十二月三十一日

合計 八十五万二千九百八十円

〔本所〕

亡 清友 昭男 香典返し
清友 貢(惣) 香典返し
くせ活き生きサロソ 香典返し
久世 篤志(寄付)

亡 土居 郁子

土居 一夫(台金屋) 忌明け
松岡 修(草加部) 香典返し
長尾 裕司(鍋屋) 香典返し
長尾 裕司(鍋屋) 忌明け
山田 久生(久世) 香典返し
杉本 容子(台金屋) 香典返し
杉本 容子(台金屋) 忌明け
種延 孝五(反) 香典返し
森脇 光博(久世) 香典返し

〔北房支所〕

廣田 正司(宮地) 香典返し
滝澤 昇(下中津井) 見舞返し
株式会社ミヤタライフサービス

〔落合支所〕

加藤 義晴(宮地) 忌明け
〔落水支所〕
落水地区民生児童委員OB会

〔湯原支所〕

難波 常平(下方) 香典返し
景谷 寿夫(関) 香典返し
芦田聖一郎(日名) 香典返し

〔美甘支所〕

近藤 正秋(社) 香典返し
荒田 敏勝(社) 香典返し

〔川上支所〕

石原 洋介(関) 篤志(寄付)
橋本 泰司(鹿田) 香典返し
松下 栄子(吉) 香典返し
湯浅 晃一(下河内) 香典返し

〔勝山支所〕

星原 達雄(若代) 香典返し
真壁 絹子(曲里) 香典返し
青木 功(月田) 見舞返し
野村 徳(月田) 香典返し
森岡 久豊(本郷) 香典返し
上田 正浩(若代) 香典返し
家元 真司(上) 香典返し
森 英典(月田) 香典返し
廣岡 寿史(荒田) 香典返し
久門田智之(月田) 香典返し
古谷 守(吉呂尾) 香典返し

〔中支所〕

三船 昌行(本庄) 香典返し
三船 昌行(本庄) 忌明け
藤田 敬子(釘貫小川) 香典返し

〔八束支所〕

曾根田久雄(森山下和) 香典返し
中村 太志(森山下和) 篤志(寄付)

〔大東支所〕

池田多恵子(森山上長田) 見舞返し
池田 佳郁(森山中福田) 香典返し
真壁 芳明(森山下長田) 香典返し
丸山 豊子(森山上長田) 香典返し
春名 秀行(森山上長田) 香典返し

〔川上支所〕

石賀 清志(森山東茅部) 香典返し
蔵富 彰(森山東茅部) 香典返し

〔たべものステーション〕

〔敬称略 受付順(12月31日)〕

〔令和4年度〕

ふるさと会員一覧
〔敬称略〕(12月31日)

令和4年8月

大雨災害義援金寄付者

〔青森県・山形県・新潟県・石川県〕
〔敬称略〕(12月31日)

真庭市消防本部

〔消防士の台所〕事業

ライフパントリーのお知らせ

※パントリーは、キッチンの収納スペースの意味です。

【日時】 令和5年2月18日(土)11時~12時
【会場】 久世保健福祉会館(真庭市久世2928)

コロナ禍等で経済的な困窮や不安がある世帯への緊急的な一時支援として、食品や衛生用品などの無料配布を行います。

申込期間

令和5年2月10日(金)締切

申込方法

申込書を最寄りの社協に持参いただくか、メール、FAX、郵送、電話のいずれかで申込みください。申込書は真庭市社協ホームページからダウンロードできます。

*アレルギー対応はしていません。

お問合せ:真庭市社協(まにわささえ愛ネット事務局)
電話:(0867)-42-1005 FAX:(0867)-42-2263
E-mail:m.shakyo@gmail.com

たべものステーションへご協力ありがとうございました!

12月の「たべものステーション」事業への食料品募集では、計6件の提供をいただきました。

引き続き、真庭市にお住いの緊急的に食料等を購入することが困難な世帯へ提供し、自立支援のサポートや継続的な相談支援等に活用させていただきます。



心配ごと相談所(2月の予定) ※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	22日(水)	9時~12時
落合(落合老人福祉センター)	9日(木)	
久世(真庭市役所本庁舎)	22日(水)	
勝山(勝山保健福祉センター)	3日(金)	13時~16時
美甘(真庭市役所美甘振興局)	14日(火)	
湯原(湯原保健福祉センター)	16日(木)	
川上(川上老人福祉センター)	3日(金)	9時~12時

※秘密は固く守られます。 電話(0867)42-1005 FAX(0867)42-2263

広げよう、見守りと支え合い～地域助けあい事業～ 北房中津井で「助けあい会議」を開催！

真庭市社協が、市内の34地区社協と協力し、取り組んでいる「地域助けあい事業」を紹介します。

各地区社協で年2回の助けあい会議を開催し、地域の中で定期的な見守りが必要な世帯を確認し、見守り活動や声掛け訪問などに繋げています。

1月17日（火）、北房文化センターを会場に中津井地区の助けあい会議が行われ、地区社協役員や民生委員、福祉委員、社協職員等16人が参加しました。

参加者からは、「新型コロナウイルスの影響で最近では集まる機会が少ないので、地域の情報共有ができてよかった」などの声が聞かれました。

また、地域助けあい事業では、ちょっとした困りごとを抱えた世帯に、ご近所の協力会員による

ゴミ出しや買い物代行などの有料サービスを行っています（下図参照）。

真庭市社協は、今後も地区社協と協働しながら、見守り活動や住民同士の支え合い活動に繋げていく取り組みを進めていきます。



助けあい会議の様子（中津井せんだんの会）

地域で支え合う「助けあい事業」有料サービス

■「地域助けあい事業」有料サービスまでの利用例



協力会員と利用登録者

地区	協力会員	利用登録者
北房	14人	3人
落合	31人	1人
久世	37人	1人
勝山	15人	1人
美甘・湯原	47人	1人
蒜山	11人	0人
合計	154人	7人

（令和5年1月31日現在）

これまでのサービス利用者の状況

サービス	利用者	利用回数
ゴミ出し	7人	126回
買い物代行	4人	96回
声掛け訪問	1人	3回
その他	2人	6回

（平成27年～令和5年1月31日現在）

広報担当のつばやき

まだまだ寒い日が続きますね。ずっとコタツに籠こもっていたいですが、自分もたまには今月号表紙の皆さんのように絵を描いたり、外で体を動かしてみたりと何かにチャレンジしてみようと思います。



真庭市社協HP